

水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流 水 調 整 課



紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**京都市ごみ減量推進会議**の皆さんが見学に来られ、当事務所の職員3名が、見学のご案内をいたしました。

朝早くに京都を出発し、遠方から見学に来ていただいたのですが、皆さんが到着した頃からシトシトと雨が降り出し、傘をさしての魚道の見学となりました。“大堰は素晴らしいですね。今度は天気の良い日に孫たちと一緒に来たいです。”とのお言葉をいただきました。

団体見学概要

日 時：令和2年2月14日(金)10:30～11:30

会 場：水ときらめき紀の川館

参加人数：45名

団 体 名：京都市ごみ減量推進会議

紀の川大堰概要説明

まず最初に、職員が、スライドを用いて、紀の川の概要や紀の川大堰の仕組み・役割などを説明しました。

皆さん、スライドと配布した紀の川大堰の資料を見ながら利水、治水、環境などについてお勉強されました。

また、皆さんからご依頼のありました紀の川大堰周辺に流れてくるゴミや不法投棄などのゴミに関してのお話も致しました。



魚道の見学



傘をさしての魚道の見学となりましたが、穏やかな流れの人口河川敷魚道では、ちらほらと魚の泳ぐ姿が見られました。



魚道観察室の見学

2月中旬のこの日、まだ鮎の遡上する姿を見ることができませんでした。
例年、鮎の遡上時期は、3月～6月です。
鮎の遡上時期まであともう少し！



職員へ質問中



館内の見学・展望デッキ

雨が降ったり止んだりのこの日、タイミングよく止んでいる間に、展望デッキから紀の川を一望することができました。「空気もいいし、景色もいいわねー」と喜んでいただきました。



質問

Q. 紀の川大堰のゲートは、電気力で動かしているそうですが、もし地震などで停電になったときは、どうやってゲートを動かすのですか？

A. 停電になっても紀の川大堰のゲートを動かすことができるように、管理所内に発電機を設置しています。



発電機室